

平成21年3月31日

F A X 送信票

送信枚数 9 枚

受信先:

森 一久

様

TEL: 03-5777-6865

FAX: 03-3431-6461

発信元

興 直孝

国立大学法人 静岡大学

総務・企画チーム 秘書スタッフ

TEL: 054-238-4402

FAX: 054-238-8448

先日は久しぶりにお元気なお声に接し、何
と心なした。

返信敬文先王の国名歴をお送り致します。

昨年7月青学の新入生に就任したものの、
定年までの残余の期間に短く不都合に陥りました。
その後関係方面にも相談したのですが、大学は無理
でした。この時の推薦状も同様にお送り致します。

森様にお礼いとなった次第です。

お、原子的なプログラムの実行環境若くは名を連ねていま
す。静岡県の地、工知能、環境分野、第5福電丸
問題などにも関係しています。

国立大学法人 静岡大学長

興

直孝

Tel. 054-238-4400

携帯 080-1141-9185

平成 20 年 7 月 23 日

青山学院大学

国際政治経済学部

学部長 仙波憲一殿

塩谷敬教授の推薦状

(国立大学法人 静岡大学長)

塩谷 敬静岡大学教授を貴学部国際コミュニケーション学科専任教員（フランス語圏研究）に、友人の一人として、推薦いたします。

塩谷教授は一貫して演劇分野に関心を抱き、フランス文化・文学の研究活動を継続的に行ってきた。氏の事柄に対処されている姿勢には、多くの考え方を許容しつつも、理想を希求しようとする心持ちが溢れ、結果、多くの方々がその姿勢を共有し、群がってくるのであろうか。氏の活動には、広がりがあり、氏の周りには、それぞれの分野で魅力ある多くの方々が結集していることに気づかされる。決して不思議なことではないのであろう。

中央大仏文科において、戸張智雄先生の指導を受け、機会を得て、フランス政府給費生として、演劇研究で博士号を取得されている。当時新劇活動に関心を抱いていた青年が、留学を期に、歌舞伎と能という、日本文化の神髄に触れ、その取組みに努め、しかも、フランス芸術との対比において研究を進め、ナンシー大学大学院、パリ第三大学大学院そして同第八大学院の演劇研究科における計 9 年間の学位取得に向けて努力を払ったのには敬意を表するものである。

特に、1981 年の博士論文審査の場において、特別審査委員として参加された、シイフェール教授から高く評価され、より広い読者層を対象としたものとして出版するようにアドヴァイスを受け、その後 1987 年 4 月にフランス語による処女作品となった、「**Cyrano et les Samurai**」は、同年 12 月、1987 年度のアカデミー・フランセーズから、ロラン・ド・ジュブネル賞を日本人として初めて、同氏が受賞したものである。博士論文の質の高さとともに、同氏の並々ならぬ研鑽が高く評価されたものであろう。2 年後に、この書は加筆され、「シラノとサムライたち」として、白水社から刊行され、多くの中央紙で取り上げられてきた。日本語版の刊行にあたり、同賞の審査に当たられた、アカデミー会員のクロード・レヴィ＝ストロース教授によると、「直接フランス語で書きおろすことのできる日本